



TITLE:

静脩 Vol. 9 No. 3 (1973.3) [全文]

AUTHOR(S):

CITATION:

静脩 Vol. 9 No. 3 (1973.3) [全文]. 静脩 1973, 9(3)

ISSUE DATE:

1973-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/65948>

RIGHT:

図書館の建て物

平 岡 武 夫

京大の現在の図書館は古びている。玄関も暗すぎる。いまはない旧図書館も、私が入学した時すでに古びていた。書庫はさらに甚しかった。その書庫は今もある。女子職員はお化け屋敷という。積年の重みに耐えかねて、二階の床がしばって危ない。館長は心配のしどおしである。現在の図書館は昭和17年に建てられた。物資が欠乏していて、やっと配給されたセメントの類を軍需省などが取り返しに来たのを、羽田・鳥養先生らが頑張りとおして、三階の予定を二階に縮小したけれども、とにかく竣工されたと聞いている。信念と苦心の成果である。私はこの図書館を誇りに思う。無骨なまでにどっしりしているのも心強く、また天井の高いものなかなか気持ちよい。しかしすでに30年を経過している。戦時中の建て物は古びるのが速い。

私はまず表口を明るくしようと思った。旧知の増田教授に相談した。親切なこの友人は早速に図書館に来て、私の意見に同調してくれた。しかし現場を見るにおよんで、“全体的に構想しなくては、ここだけ手を入れてもイメージ・チェンジにはなりません”と突き放された。専門家は無情である。膏藥を張るような仕事はお嫌いらしい。

結局、私たちがしたことは、壁に電子時計一つをかけて、アクセサリと正確な時報を兼ねさせただけである。もともと三層を二層にしているのである。しかも情報と図書館業務とは、量的にも質的にも無際限に発展する。雑誌室を階上と階下に二分しているような現状では、到底、図書館の責任は果せない。機能面からも新しい物を建てねばならない。方々の大学でもどしどし新築をしている。京大はむしろ乗り遅れているかのようである。しかしそのために幸せなこともある。あるべき図書館像が次第にはっきりしてくるからである。玄関を広くとり、明るい吹き上げを造ることも例を加えている。書庫内に快適なステーションを設けて請求票と書物の出納にニューマチックシートとベルトコンベアを使い、重い書物をかかえて暗く狭い階段を昇り降りする労苦から解放する設備も試みられている。学ぶ所が多い。

また学習図書館としての設備は相当に充足されたから、これから研究図書館としての体制を加えるべきであろう。それは教授たち個々の研究者に閲覧室を提供するというのではない。学部または機関を超えて特定の課題を共同研究する時に、その場所と資料を提供するのである。場所としては、資料室と研究室を設備する。資料の方は、当面の研究に必要な資料

を、コピーも使って、学内・学外から網羅する。利用者は随時に来て利用する。共同研究もここで行なう。一定期間の後、その研究が終ると、原位置にもどすべき資料はどのように処置され、廃棄してよいものは廃棄する。そしてあいた書架と研究室が次の共同研究のために提供される。それぞれの研究に共通して必要な機器類は、無論、備えつけられる。コンピューターを利用するための場所も考慮しておかねばならない。

図書館の基準面積を蔵書数と学生数だけで計算している時代では、もはやなかろう。

(附属図書館長)

———ご存じですか

教養部図書室の業務休止

教養部図書室は、昨夏から新図書館の建築がはじまっていましたが、一応、完成したので、このほど移転がはじまりました。そのため、すでに2月21日(水)から閲覧業務は休止となり5月4日(金)まで閉室となります。

教養課程の学生の方で、もし特に、他学部の図書を利用したいときは、教養部閲覧掛にご相談ください。新営図書館は5月7日(月)に開館予定ですが、当分の間、利用は閲覧室、自習室および開架図書(約2万冊)となります。

———大学図書館界のうごき

七大学附属図書館協議会

七大学附属図書館協議会は、秋季に開催されるのが恒例であるが、本年度は当番館の九大図書館の新築工事のため、48年1月24・25の両日福岡市で開催された。おかげで、参加者一同は、九大の関係者の方々の苦勞の成果である新図書館を見学できるという、この上ない好機に恵まれることができた。ただ残念なことは、いろいろの都合で、新図書館の内部の備品が整わず、したがって、この図書館で果されるべき本格的な活動を見学できなかったことである。

今年の協議会の議題には、期せずして、中央図書館のあり方に関する議題が、多くの大学から提案された。これは、七大学のような規模の大きい大学においても、学内全般の図書館施設および活動がようやく完成してくるにつれて、これまで全学的な総合図書館として、学習図書館的機能も研究図書館的機能も、未分化のまますべて担当してきた現状に対する反省からであろう。各大学の実情に応じて、中央館はどのような機能を充実していくべきかについて、活発な議論が重ねられた。もちろん、各館どこにでも適用できるような、中央館のあり方についてのパターンを結論的に導き出すことはできないが、大規模大学における中央図書館のあり方が機能的に問われたことは、注目に値すると思う。

本館からは、「中央館の研究図書館としてのあり方について」という議題のほかに、目下他の方面でも検討が進められつつある図書館の予算問題を、大規模大学図書館の立場から検討する意味で、「中央図書館予算のあり方について」という議題を提出した。図書館予算の問題については、国立大学協会においても審議がすすめられているし、一方、国立大学図書館協議会でも、調査がすすめられつつある。この問題については、理想案・現実案といろいろな考え方があるが、参加館の予算問題に対するとり組み方の実情がそれぞれ報告され、きわめて有意義であった。

中村幸彦氏講演会「版本の書誌学」

<とき：昭和48年3月16日ところ：本館会議室>

関西大学教授中村幸彦氏を迎え、版本の書誌学的重要性について、概略つぎのような講演があった。近世文学研究には、諸本について書誌学的事実が判っていないと、決定的な論説を打出すことができないわけで、内容の精粗、墨色、出版年紀、埋め木の有無、初褶か後褶か、かぶせ彫りか否か、上方本か江戸板かなど、多くの異版を検討して、最初の版は何れか、それがどのように変化していったかについて、その変化の跡を系統立てる必要がある。そのうえに立ってはじめて正しい研究の成果が期待できるものであることを、種々の経験と図書の実例を示しながら、対校の重要性、異版の研究を重視すべきことを興味深く述べられた。

当日は60名以上の参加者があり、有意義な講演であった。

資料紹介

プリンストン大学出版部 寄託図書目録 第9回(1969)~14回(1972)

本館は、1965年以来、アメリカの大学出版部協会の日本における「寄託図書館」(Depository Library)に指定され、同協会所属の各大学出版部から図書の寄託を受けています。

すでに、本紙では6回にわたりプリンストン大学から寄託された図書の紹介していますが、今回は第9回から第14回までに寄託されたものを紹介します。利用したいときは、書名の最後の丸括弧で囲まれた記号(請求記号)で、閲覧貸付掛(2階)へ請求してください。

I. Philosophy

Berofsky, Bernard: Determinism. 1971
(1-0 B 13).

Malantschuk, Gregor: Kierkegaard's thought.
Ed. and by Howard V. Hong & Edna H.
Hong. 1971 (1-1 M 23).

Shmuëli, Adi: Kierkegaard and consciousness.
Tr. by Naomi Handelman. 1971
(1-1 S 30).

Wade, Ira O.: The intellectual origins of the
French enlightenment. 1971 (1-1 W 20).

Radhakrishnan, Sarvepalli & Moore, Charles
A. eds.: A source book in Indian Philosophy.
1967 (1-2 R 10).

Feinberg, Joel: Doing and deserving; essays
in the theory of responsibility. 1970
(1-4 F 2).

Pitcher, George: A theory of perception. 1971
(1-4 (1-5 P 12)).

Wallraff, Charles F.: Karl Jaspers; an introduction
to his philosophy. 1970 (1-5 W 1).

Jung, Carl Gustav: Psychological reflections;
a new anthology of his writings 1905-1961.

Sel. and ed. by Jolande Jacobi in collaboration
with R. F. C. Hull. 1970 (Bollingen
Ser., 31) (1-6 J 17).

Jung, Carl Gustav: The collected works of
C. G. Jung. Vol. 6: Psychological types.
Ed. by Herbert Read. 1971 (Bollingen Ser.,
20) (1-6 J 18).

Jung, Carl Gustav: The collected works of
C. G. Jung. Vol. 8: The structure and
dynamics of the psyche. Tr. by R. F. C.
Hull. 1969 (Bollingen Ser., 20) (1-6 J 18).

Jung, Carl Gustav: The collected works of
C. G. Jung. Vol. 11: Psychology and religion:
West and East. Tr. by R. F. C. Hull.
1969 (Bollingen Ser., 20) (1-6 J 18).

Jung, Carl Gustav: The collected works of
C. G. Jung. Vol. 14: Mysterium coniunctionis.
Tr. by R. F. C. Hull. 1969 (Bollingen
Ser., 20) (1-6 J 18).

Jung, Carl Gustav: The psychology of the
transference. 1969 (Bollingen Ser., 20)
(1-6 J 19).

Jung, Carl Gustav: On the nature of the

- psyche. 1969 (Bollingen Ser., 20) (1-6 J 20).
 Jung, Carl Gustav: Psychology and education. 1967 (Bollingen Ser., 20) (1-6 J 21).
 Köhler, Wolfgang: The task of Gestalt psychology. 1969 (1-6 K 16).

II. Social sciences

- Freedman, Ronald & Takeshita, John Y.: Family planning in Taiwan; an experiment in social change. 1969 (2-0 F 23).
 Ryder, Norman B. & Westoff, Charles F.: Reproduction in the United States, 1965. 1971 (2-0 R 1).
 Goheen, Robert F.: The human nature of a university. 1969 (2-4 G 60).
 Bozeman, Adda B.: The future of law in a multicultural world. 1971 (2-5 B 56).
 Corbett, Percy E.: The growth of world law. 1971 (2-5 C 36).
 Falk, Richard A. *ed.*: The Vietnam War and international law, Vol. 2: American society of international law. 1969. (2-5 F 17).
 Black, Cyril E. & Falk, Richard A.: eds. The future of the international legal order. Vol. 3: Conflict management. 1971 (2-6 B 93).
 Diggins, John P.: Mussolini and fascism; the view from America. 1972 (2-6 D 38).
 Harr, John Ensor: The professional diplomat. 1969 (2-6 H 49).
 Patterson, James T.: The New Deal and the States; federalism in transition. 1969 (2-6 P 48).
 Suh, Dae-Sook *ed.*: Documents of Korean communism, 1918-1948. 1970. (2-6 S 95).
 Tanter, Raymond & Ullman, Richard H. *eds.*: Theory and policy in international relations. 1972 (2-6 T 39).
 Thayer, Nathaniel Bowman: How the conservatives rule Japan. 1969. (2-6 T 38).
 Zimmerman, William: Soviet perspectives on international relations, 1956-1967. 1969 (2-6 Z 6).
- Hadley, Eleanor M.: Antitrust in Japan. 1970 (2-7 H 92).
 Lockwood, William W.: The economic development of Japan; growth and structural change. 1968 (2-7 L 170).
 Powelson, John P.: Institutions of economic growth; a theory of conflict management in developing countries. 1972 (2-7 P 51).

IV. Literature

- Guillén, Claudio: Literature as system; Essays toward the theory of literary history. 1971 (4-1 G 1).
 Jameson, Fredric: Marxism and form; twentieth-century dialectical theories of literature. 1971 (4-1 J 3).
 Patterson, Annabel M.: Hermogenes and the Renaissance; seven ideas of style. 1970 (4-1 P 7).
 White, John J.: Mythology in the modern novel; a study of prefigurative techniques. 1971 (4-1 W 11).
 Bell, Michael Davitt: Hawthorne and the historical romance of New England. 1971. (4-2 B 143).
 Braudy, Leo Beal: Narrative form in history and fiction: Hume, Fielding, and Gibbon. 1970 (4-2 B 142).
 Caudwell, Christopher: Romance and realism; a study in English bourgeois literature. 1970 (4-2 C 110).
 Charney, Maurice: Style in Hamlet. 1969 (4-2 C 22).
 Cross, Richard K.: Flaubert Joyce; the rite of fiction. 1971 (4-2 C 25).
 Erdman, David V. & Grant, John E., *eds.*: Blake's visionary forms dramatic. 1970. (4-2 E 30).
 Feder, Lillian: Ancient myth in modern poetry. 1971 (4-2 F 44).

- Kroeber, Karl: Styles in fictional structure; the art of Jane Austen, Charlotte Brontë, George Eliot. 1971 (4-2 K 42).
- Landow, George P.: The aesthetic and critical theories of John Ruskin. 1971 (4-2 L 127).
- Onorato, Richard J.: The character of the poet; Wordsworth in the Prelude. 1971 (4-2 O 12).
- Pearce, Roy Harvey: Historicism once more; problems and occasions for the American scholar. 1969. 357 p. 22.5 cm (4-2 P 6).
- Starr, G. A.: Defoe and casuistry. 1971 (4-2 S 57).
- Thoreau, Henry D.: The writings of Henry D. Thoreau. Walden. Ed. by J. Lyndon Shanley. 1971 (4-2 T 12).
- Wolfe, Don M.: Milton and his England. 1971. (4-2 W 74).
- Kahler, Erich: The orbit of Thomas Mann. 1969. (4-3 K 13).
- Ziolkowski, Theodore: Dimensions of the modern novel; German texts and European contexts. 1969 (4-3 Z 3).
- Valéry, Paul: The collected works of Paul Valéry. Vol. 1: Poems. Tr. by David Paul (4-4 V 45).
- Valéry, Paul: The collected works of Paul Valéry. Vol. 11: Occasions. Tr. by Roger Shattuck and Frederick Brown. 1970 (4-4 V 45).
- Valéry, Paul: The collected works of Paul Valéry. Vol. 14: Analects. Tr. by Stuart Gilbert. 1970 (4-4 V 45).
- Dante, Alighieri: The divine comedy; inferno. Tr., with a commentary, by Charles S. Singleton. 1970
Vol. 1: Italian text and translation.
Vol. 2: Commentary.
(4-5 D 87).

V. History

- Wade, Ira O.: The intellectual development of voltaire. 1969 (5-3 W 45).
- Williams, Roger L.: The mortal Napoleon III. 1971 (5-3 W 48).
- Gordon, David C.: Self-determination and history in the Third World. 1971 (5-4 G 1).
- Havens, Thomas R. H.: Nishi Amane and modern Japanese thought. 1970 (5-6 H 1).
- Morley, James William, *ed.*: The dilemmas of growth in prewar Japan. 1971 (5-6 D 9).
- Minear, Richard H.: Victors' justice; The Tokyo War crimes trial. 1972 (5-6 M 28).
- Shively, Donald H. *ed.*: Tradition and modernization in Japanese culture. 1971 (5-6 T 8).
- Turumi, Kazuko: Social change and the individual: Japan before and after defeat in World War II. 1970 (5-6 T 7).
- Chen, King C.: Vietnam and China, 1938-1954. 1969 (5-8 C 9).
- Cleveland, William L.: The making of an Arab nationalist; Ottomanism and Arabism in the life and thought of Sati al-Husri. 1971 (Princeton studies on the Near East) (5-8 C 10).
- Randle, Robert F.: Geneva 1954; The settlement of the Indochinese War. 1969 (5-8 R 7).

VI. European history

- Connor, W. Robert: The new politicians of Fifth-century Athens. 1971 (6-0 C 11).
- Coulborn, Rushton: The origin of civilized societies. 1969 (6-0 C 2).
- Mylonas, George E.: Eleusis and the Eleusinian mysteries. 1969 (6-0 M 17).
- Pirenne, Henri: Medieval cities; their origins and the revival of trade. 1969 (6-1 P 2).

- Strayer, Joseph R.: Medieval statecraft and the perspectives of history. 1971 (6-1 S 8).
- Strayer, Joseph R.: On the medieval origins of the modern state. 1970 (6-1 S 7).
- Henneman, John Bell: Royal taxation in fourteenth-century France; the development of war financing, 1322-1356. 1971 (6-5 H 7).
- Palmer, Robert R.: Twelve who ruled; the year of the terror in the French Revolution. 1969 (6-5 P 4).
- Brecht, Arnold: The political education of Arnold Brecht; an autobiography, 1884-1970. 1970 (6-6 B 7).
- Meinecke, Friedrich: Cosmopolitanism and the national state. *Weltbürgertum und National state*. Tr. by Robert B. Kimber. 1970 (6-6 M 7).
- Carroll, Daniel B.: Henri Mercier and the American Civil War. 1971 (6-8 C 32).
- Field, James A. *Jr.*: America and the Mediterranean world, 1776-1882. 1969 (6-8 F 6).
- Jefferson, Thomas: The papers of Thomas Jefferson. Vol. 18: 4 November 1790 to 24 March 1971. Ed. by Julian P. Boyd. 1971 (6-8 J 1).
- Wilson, Woodrow: The papers of Woodrow Wilson. Ed. by Arthur S. Link, and Associates.
- Vol. 1: 1856-1880. 1966.
 - Vol. 2: 1881-1884. 1967.
 - Vol. 3: 1884-1885. 1967.
 - Vol. 4: 1885. 1968.
 - Vol. 5: 1885-1888. 1968.
 - Vol. 6: 1888-1890. 1969.
 - Vol. 7: 1890-1892. 1969.
 - Vol. 8: 1892-1894. 1970.
 - Vol. 9: 1894-1896. 1970.
 - Vol. 10: 1896-1898. 1971.
 - Vol. 11: 1898-1900. 1971.
- (6-8 W 12).

VII. Sciences

- Mutch, Thomas A.: Geology of the moon; a stratigraphic view. 1970 (7-2 M 16).

VIII. Arts & Industries

- Ridgway, Brunilde Sismondo: The severe style in Greek sculpture. 1970 (8-1 R 28).
- Taylor, Irene: Blake's illustrations to the poems of Thomas Gray. 1971 (8-1 T 35).
- Donohue, Joseph W. *Jr.*: Dramatic character in the English romantic age. 1970 (8-3 D 10).
- Frankel, Francine R.: India's green revolution; economic gains and political costs. 1971 (8-7 F 11).
- Casson, Lionel: Ships and seamanship in the ancient world. 1971 (8-8 C 7).

IX. Geography & Travels

- Okawa, Kazushi, *ed.* and Others. *eds.*: Agriculture and economic growth; Japan's experience. Ed. by Kazushi Okawa, Bruce F. Johnston and Hiromitu Kaneda. 1969. (9-3 O 9).
- Reisman, Michael: The art of the possible; diplomatic alternatives in the Middle East. 1970. (9-6 R 7).
- Sarmiento, Domingo Faustino: Travels in the United States in 1847. Tr. and introd. essay by Michael Aaron Rockland. 1970 (9-8 S 11).

—特集— 閲覧室の現状と問題点（その5）

工 学 部

工学部は、23学科、教官数約630名と3,300名を越える学生（院生を含む）を擁し、京都大学のなかでは最大の学部である。この工学部の図書室とその閲覧部門はどうなっているであろうか。工学部の学科図書室名と座席数は下図のとおりである。

工学部学科図書室および閲覧座席数

図 書 室 名	閲覧座席数		
	41年度	47年度	増 減
1. 土 木 系 土木工学・交通土木 衛生工学	40	80	+40
2. 機 械 系 機械工学・機械工学第2 精密工学	24	40	+16
3. 電 気 系 電気工学・電気工学第2 電子工学	50	43	- 7
4. 金 属 系 資源工学・金属加工学 冶金工学	10	30	+20
5. 工業化学	28	28	0
6. 建 築 系 建築学・建築学第2	10	16	+ 6
7. 石油化学	10	24	+14
8. 化学工学	26	12	-14
9. 高分子化学	23	29	+ 6
10. 航空工学	10	20	+10
11. 原子核工学	14	20	+ 6
12. 数理工学	24	20	- 4
13. 合成化学	12	12	0
14. 情報工学	45年度 新 設	20	+20
※ 衛生工学	10	42年度 土木系 に合併	-10
合 計	291	396	+103

工学部には、理学部と同じように学部図書室はない。学科図書室は、23学科のうち土木系学科のように2～3学科が共同で運営しているところがあるので、現在は14カ所の学科図書室が設置されている。座席数をみると、41年度から47年度までの6年間で増えたところは9図書室である。これらは学科の新設（航空工学）と学科の建物の改築・増築などの機会に拡張されたものである。全く増えていない工業化学、合成化学の両学科は、41年度までに改築されていることを考えると、学科図書室は学科の建物の改築・増築がなければ拡張の可能性はない、といっても誤りではないであろう。閲覧部門の拡張が改築の機会だけでなく、そのうらに、図書室が見直されてきたのか、特に学生のためにという配慮があるのかどうかは解らないが、図書室の充実、閲覧室の整備に注意が払われていることは喜ばしいことである。しかし、一方では座席数が減っている学科がある。まず衛生工学科は図に示した通りであるが、化学工学科は新築のためにむしろ減少している。電気系図書室（昭和38年新築）と数理工学科図書室（昭和37年新築）は、蔵書の増加のために

書架スペースを拡大しなければならなくなったためである。新築して約10年で現われているこの現象は理学部と同じで、学科図書室のすべてが、近い将来、直面するに違いない。その場合に閲覧席はどうなるのか、深刻な問題である。

工学部の建物のほとんどが新しいので、閲覧室は明るく、机も椅子も整い、座席数も117席増えている。それにもかかわらず、工学部学生が理学部の各図書室をよく利用し、また附属図書館の利用も多い（法学部に次いで2位）。このたびの調査では、閲覧席利用と図書利用の関係については行なわなかったが、機会があればその実態を追究する必要があると思っている。それによって、図書館のあり方、閲覧室のあり方についての指針がえられるのではないだろうか。

（編集委員）



理学部 地球物理学科図書室

昭和44年9月に図書室整備委員会が発足し、昭和45年3月に各研究室の図書を集めてできた図書室である。元講義室に書架を置き、書庫、閲覧室、事務室は一室に納まっている。洋雑誌83種と地球物理関係の学会誌はほとんどそろっているので、工学部・農学部の利用者が多い。日当たりの良い閲覧室は3・4回生の自習の場となり喜ばれている。図書委員会が図書の選定を行なうが、予算とからんで苦勞が多い。近く2講座は移転するため、閲覧室が拡張される計画なので奉仕活動も拡大していきたい。

工学部 金属系図書室

資源工学・冶金学・金属加工学教室図書室は明治31年理工科大学の採鉱冶金学科の開設と同時に設立されたものである。今は工学部六号館の中にあり、総面積は350m²、蔵書数約4,000冊、和洋雑誌400種、年間増加冊数は約1,000冊である。職員は2名で、利用はすべて開架方式を採用している。他教室の利用者も多い。新刊書は各講座に所蔵されており、図書室の2/3は雑誌である。図書はまだまだ不十分である。書庫を3年前に拡張したにもかかわらず、すでに飽和状態であるから、現在の閲覧室を書庫に改

造し、閲覧室は別の快適な場所に設置したいと思っている。

工学部 情報工学科図書室

昭和45年に新設された学科で、建物は大型計算機センターの南に位置する4階建である。昨年5月に新築され、緑の芝生に囲まれた新しさに満ちあふれた建物の3階西側に図書室がある。明るい閲覧室(56.25m², 20席)と書庫(3万冊収容可能)はすべて開架方式をとっており、和洋雑誌74種、単行書約2,300冊が備えられている。学生用図書の充実に重点を置きながら、当学科独自の特色ある書籍の充実に努めている。当学科の教官の著書は寄贈して頂いており、大いに利用して頂きたい。

工学部化学工学科図書室

当図書室は、工学部 館の南棟二階に位置している。職員は1名。閲覧室(12席)・書庫・文献複写室の3室がある。図普室には学科の教官会議で選定された学科共通の単行書・雑誌が備えている。購入洋雑誌は、新着後、一研究室4日間づつ回覧している。西部構内から43年に移転して座席数は減ったが、学生の利用は多い。衛生工学・工業化学など隣接学科や薬学部の人達にも多く利用されている。

◇2巻4号(40年)から続いた「東西南北」は、ひと通り部局図書室の紹介と問題提起を終えたので、今回でとじます。職員のみさんの今後のご活躍を期待しています。

あとがき：すっかり春らしくなり、街は観光客で一杯です。ところで最近の朝日ジャーナルに、地方大学の図書館の貧困の実例と、故大宅壮一氏が図書館に求められないものを集めたという記事をみて、図書館としてやるべきことを改めて思い知らされました。まだまだやるべきことが数多くあります。頑張りましょう。図書館に春が訪れるまで。

(武内)